

顧客・パートナー資産

当社は「三方よし」をビジネスの現場で実践しています。

多様な機能提供を通じ、様々なステークホルダーに付加価値を提供することで、ビジネスの持続性を確保しています。

ビジネス現場における「三方よし」の意義



パートナー資産

(パートナー、サプライヤー、地域社会、国際社会、環境等)

パートナーに提供する付加価値

- 経営資源の補完
- 新規ビジネスの創造
- 地域社会の発展
- 社会課題の解決 他

顧客資産

(売り手、買い手、一次顧客、二次顧客)

顧客に提供する付加価値

- 売り手、買い手の効率的な発掘
- 競争力ある商材の発掘
- 外部機能の活用による効率化 他

中国・アジアにおける「三方よし」



中国・アジアにおける事業展開では、当社、CITIC／CPグループそれぞれが、マーケットでのプレゼンスや人的ネットワーク、経営ノウ

ハウ、ビジネスパートナー等の経営資源の融合によって、大きなシナジーの創出を企図しています。また、人々の生活水準の向上をはじめ地域社会の発展を最優先とすることが、このパートナーシップの成功のカギを握ります。

当社にとってのメリット

- 中国・アジア市場における中長期的な事業機会の獲得
- 「筋が良い」生きた情報の入手
- 磨き上げてきた経営資源の活用

パートナーに提供する付加価値

- 日本企業や生活消費関連ビジネスのノウハウ等を通じた新たなビジネスの拡大(CITIC／CPグループ)
- 中国・アジア市場の需要取込み(日本企業)
- 社会インフラや就労機会の増大を通じた地域社会の発展(地域社会)

顧客に提供する付加価値

- 安心・安全なサービス・製品の入手(中国・アジアの消費者／企業)

パルプトレードにおける「三方よし」

当社は、傘下の事業会社(セニプラ社・METSA FIBRE 社)を通じて、世界的にも有数の広葉樹及び針葉樹のバランスのとれたポートフォリオを保有しており、その販売代理店としてリーディング・グローバル・パルプトレーダーの地位を確立しております。製紙メーカーに対しては、良質なパ



ルプの安定供給を実現すると共に、再生可能性の高い森林資源の活用により地球環境の保全にも貢献しています。

当社にとってのメリット

- セニプラ社とMETSA FIBRE 社の供給を背景とした販売ネットワークの強化
- 戦略・情報面における優位性の発揮

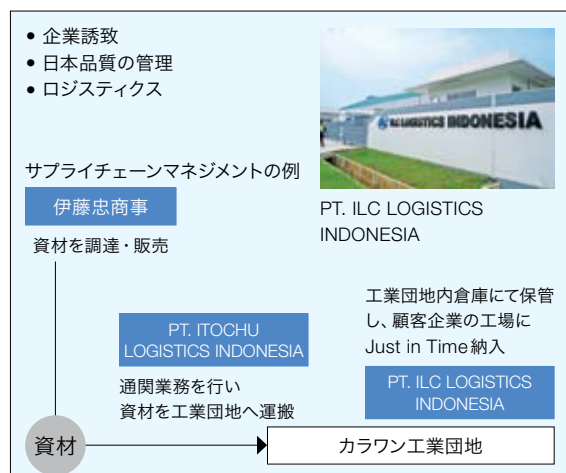
パートナーに提供する付加価値

- 当社の販売ネットワークの活用による販売機会の拡大(セニプラ社・METSA FIBRE 社)
- 持続可能な森林資源の利用による地球温暖化への対応(地球環境)

顧客に提供する付加価値

- 良質なパルプの安定確保(製紙メーカー)

インフラビジネスにおける「三方よし」

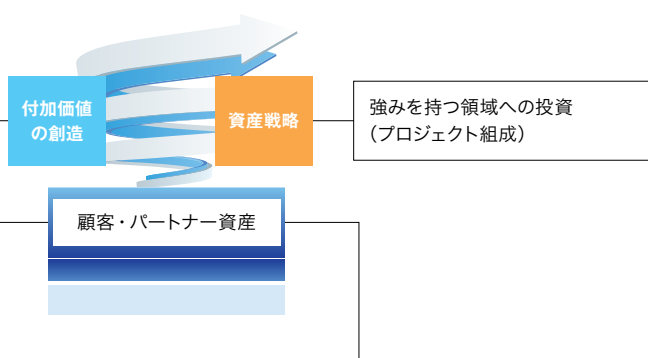


当社とインドネシアの大手財閥 シナルマスの折半出資で事業をスタートしたカラワン工業団地は、当社とシナルマスが資金面だけでなく、それぞれの得意分野を持ち寄ることで補完関係を維持し、運営しています。また雇用の創出や現地企業とのパートナーシップ等によるインドネシア経済への貢献も実現しています。



持続可能な価値創造を支える経営資源

経営資源(内部)
・財務資本
・グループ企業の各種シナジー
・ビジネスノウハウ



当社にとってのメリット

- 分譲収入、管理・運営サービス収入の獲得
- 日本企業との関係性深化
- シナルマスの土地ソーシング機能や許認可の取得、建設プロジェクト等のノウハウの活用

パートナーに提供する付加価値

- 日本企業へのアクセス、ビジネスノウハウの活用(シナルマスグループ)
- 雇用の創出と地域社会の発展(地域社会)

顧客に提供する付加価値

- (日本企業)
- 日本品質のビジネスインフラの提供
 - 進出にかかる手続き業務の軽減
 - ワンストップのロジスティクスサービスの提供